

この確認書は、認定請求書の「児童の兄弟等」と「手当の対象年齢の児童」の合計人数が、3人以上になるときは、提出が必要です。  
提出が必要な人は、「児童の大学生年代の兄弟等（平成14年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子ども）」についてのみ記入

※整理番号  
※受付年月日 令和 . .

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 芦屋町長

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

### 記

1	ふりがな 氏名 あしや いちろう 芦屋 一郎		生年月日 平成 14 年 5 月 1 日 令和				住所 東京都***区****			
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
		子	学生・無職・その他	〇〇大学	令和 7 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）			1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	
	就職している場合は、「その他」に○をつけてください。									
2	ふりがな 氏名		生年月日 平成 年 月 日 令和				住所			
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）			1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 年 月 日 令和				住所			
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）			申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）			1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 芦屋町.....

氏名 芦屋 太郎